

問合せ先：育成・イベントグループ 大平 Tel. 03-3262-8214 Fax. 03-3261-2204  
【URL】 <http://www.jsae.or.jp/sympo/2011/scdl.php> E-mail: [sympo@jsae.or.jp](mailto:sympo@jsae.or.jp)

日 時：2012年1月25日(水) 10:00~16:45  
会 場：東京理科大学 森戸記念館 第1フォーラム(地下1F)(東京都新宿区神楽坂4-2-2)  
主 催：公益社団法人自動車技術会  
協 賛：(予定) (一社)日本機械学会  
企 画：車両特性デザイン部門委員会  
定 員：120名

参加費(消費税込・テキスト1冊込)：  
正会員 15,750円 学生会員 3,150円  
賛助会員 22,050円 一般の方 31,500円  
協賛学協会の会員 22,050円

参加申込方法：次のいずれかの方法でお申込み下さい。

- ①オンライン参加登録：(カード決済ができるようになりました) イベントカレンダー(【URL】 <http://www.jsae.or.jp/calendar/>) またはシンポジウムページ(【URL】 <http://www.jsae.or.jp/sympo/2011/scdl.php>)
- ②インターネットをご利用できない方：  
上記、問合せ先へご連絡下さい。

参加申込締切日：2012年1月18日(水)

参加申込キャンセルについて：

- 申込締切日まで：キャンセル料は発生いたしません。ご入金済の場合は、送金手数料を除き返金いたします。
- 申込締切日翌日以降：ご出欠にかかわらずキャンセル料として、参加費全額をお申し受けます。なお、開催終了後、テキストは送付いたします。

参加のおすすめ

環境問題、エネルギー問題の解決手段として、バス・トラックや建設機械、鉄道など各種車両において、さまざまなエネルギー回生技術やハイブリッド技術が実用化されています。本シンポジウムでは、各種回生技術を幅広く横断的に俯瞰することを目的として、乗用車以外の車両における技術開発動向を紹介します。

車両特性デザイン部門委員会委員長 宮田圭介

車両特性デザイン部門委員会



委員長  
宮田圭介



幹事  
丸茂喜高



幹事  
田代春美



幹事  
玉正忠嗣

プログラム：

10:00 開会挨拶 車両特性デザイン部門委員会委員長  
静岡文化芸術大学 宮田圭介氏

司 会 丸茂喜高氏(日本大学)

10:10 ハイブリッド車両の設計手法の概要～自動車と建設機械の違い～ コマツ 平木彦三郎氏

10:50 リチウムイオン電池の開発動向  
旭化成(株) 吉野 彰氏

11:30 ハイブリッドフォークリフトの開発動向  
(株)豊田自動織機 内田喜康氏

12:10 休憩

司 会 田代春美氏(株)本田技術研究所)

13:10 ハイブリッドトラックの開発動向  
日野自動車(株) 植野博孝氏

13:50 ホイールローダにおけるハイブリッド技術の開発動向  
日立建機(株) 伊藤徳孝氏

14:30 休憩

司 会 玉正忠嗣氏(日産自動車(株))

14:40 鉄道におけるハイブリッド技術の開発動向  
(公財)鉄道総合技術研究所 小笠正道氏

15:20 油圧ショベルにおけるハイブリッド技術の開発動向  
コベルコ建機(株) 小林真人氏  
(株)神戸製鋼所 今西悦二郎氏

16:00 EVバスの開発動向 (株)SIM-Drive 眞貝知志氏

16:40 閉会挨拶 車両特性デザイン部門委員会前委員長  
東京大学 鎌田 実氏

16:45 閉会

◆プログラムは講師、会場の都合などにより予告なく変更となる場合があります。